

難病の医療提供体制及び移行期医療支援体制の検討について

1 概要

厚労省から示された都道府県における新たな難病の医療提供体制の構築に向けて、北海道総合保健医療協議会地域保健専門委員会難病対策小委員会(北海道難病対策協議会)にワーキングを設置し、本道における難病の医療提供体制の構築に向けた検討を行った。

また、小児慢性特定疾病の患者に対する移行期医療支援体制の構築について、難病の医療提供体制の構築と併せて検討を行った。

2 ワーキングメンバー

別紙のとおり

3 開催経過

○第1回ワーキング

- ・開催日 平成30年5月31日(木)
- ・出席委員 5名(菊地委員(座長)、有賀委員、藤原委員、高橋委員、仲瀬委員)
- ・議題 ①難病医療提供体制整備事業及び移行期医療支援体制整備事業について
②拠点病院等の役割等について

○第2回ワーキング

- ・開催日 平成30年8月8日(水)
- ・出席委員 8名(菊地委員(座長)、水戸委員、生駒委員、有賀委員、藤原委員、渥美委員、高橋委員、仲瀬委員)
- ・議題 ①難病診療連携拠点病院等の選定と移行期医療支援体制の方向性について
②意見交換

○第3回ワーキング

- ・開催日 平成31年3月18日(月)
- ・出席委員 6名(菊地委員(座長)、水戸委員、有賀委員、藤原委員、高橋委員、仲瀬委員)
- ・議題 ①難病診療連携拠点病院等の選定について
②移行期医療支援体制について